

WAU

ディープに伝えるマレーシア文化通信
[ワウ] Malaysia Cultural Post

No. 16

SUMMER 2018

TAKE FREE

マレーシア Wau (ワウ) のように、
色鮮やかで誇り高いマレーシア
の伝統芸能、ごはん、映画に
焦点をあて、専門家がディープ
に紹介するフリーペーパー

WAU
4周年記念号
ボルネオ島
サラワク州
特集号
SARAWAK of
Borneo



Culture

熱帯雨林の自然が育んだ 伝統文化と人々

Ethnic groups, Culture, and Traditional performance of Sarawak

Music

サペ Sape サラワク州を代表する伝統楽器 クチンから活動を広げる若者バンド Meruked

Nature Spot, Place to stay

ボルネオ島の個性派リゾート 神秘の洞窟フェアリーケース

Food of Sarawak

ボルネオ島の美食！ 麺天国サラワクを徹底研究

WAU's Topics

Rainforest World Music Festival 2018, Gawai Dayak Festival

マレーシア・サラワク州に関する情報を伝えるコーナー。サラワク州でのイベント、話題になった出来事などを WAW 編集部がカルチャーな視点でピックアップ!

州都クチンで世界の音楽を堪能!

Rainforest World Music Festival 2018 / Kuching Waterfront Jazz Festival

Event @Sarawak



- 1 Rainforest World Music Festival 2017 のステージ
- 2 Gaya Gayo (Indonesia) (2018 年参加予定アーティスト)
- 3 Kuching Waterfront Jazz Festival 2017 の様子

「レインフォレスト・ワールド・ミュージックフェスティバル (RWMF)」は、音楽ファンなら一度は訪れてほしい国際的な音楽祭です。熱帯雨林に囲まれた野外ステージでの素晴らしい演奏が観客を熱狂させます。マレーシアはもちろん、今年はブラジル、セルビア、インド、スペイン、そのほか様々な国から名演奏家が集結。サラワクの先住民族の文化に触れる絶好の機会でもあります。同時期にクチンで開催される、サラワクの音楽、アート、クラフト、食、映画、写真の祭典「Rainforest Fringe Festival」も要チェック!

9 月には、サラワク川を臨むグランド・マルゲリータ・ホテルを会場に「クチン・ウォーターフロント・ジャズフェスティバル」が開催されます。主にアジア諸国から集まるジャズミュージシャンの演奏を楽しむ夜をサラワクの旅の目的の一つにはいかがでしょうか。

Rainforest World Music Festival 2018 rwmf.net
 日程: 2018 年 7 月 13 日 (金) から 15 日 (日)
 会場: Sarawak Cultural Village (サラワク文化村)
 料金: 当日券 RM155.00 (1 日) / RM410.00 (3 日間) (早割あり)
 ※ Rainforest Fringe Festival も同時開催 (www.rainforestfringe.com)

Kuching Waterfront Jazz Festival kuchingwaterfrontjazz.com
 日程: 2018 年 9 月 28 日 (金)、29 日 (土)
 会場: Kuching Waterfront @ Grand Margherita Hotel Kuching (グランド・マルゲリータ・ホテル)
 料金: 当日券 RM130.00 (1 日) / RM200.00 (2 日間) (早割あり)

Gawai Dayak Festival ガワイ ダヤク フェスティバル

Event @Sarawak



サラワク州最大のお祭り。ダヤク族など先住民族が、一年の作物の収穫を神に感謝するお祭りで、それぞれの故郷にもどり、各民族の伝統料理で祝います。先住民族以外の人にも彼らの家に招かれて自家製酒トウアで乾杯の連続。民族衣装で華麗に踊る酒宴はとてにぎやかです。

Gawai Dayak Festival 日程: 2018 年 6 月 1 日 (金)、2 日 (土)
 サラワク文化村 (P.4) では、この時期、ガワイ祭りを開催。旅行者も体験することができます。

ツァイ・ミンリヤン (蔡明亮) 監督 台湾巨匠はマレーシア人

Director from Sarawak

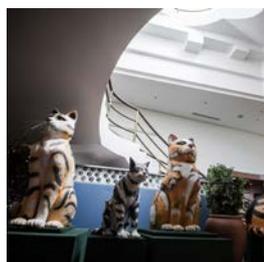


WAW で、たびたび紹介してきたマレーシアニューウェーブの映画人に多大な影響を与えたと思われる台湾ニューシネマ。その巨匠、ツァイ・ミンリヤン監督、実はマレーシア人でサラワク州・クチンの出身です。二十歳の時に台湾へ渡り、マレーシアでは『黒い眼のオペラ』という作品を撮りました。

2013 年の『郊遊』(ピクニック)が有名。『黒い眼のオペラ』(黒眼圏/2006)は、第7回東京フィルメックスのクロージング作品として上映。DVD 化もされています。

Is Kuching cat's city? クチンは猫の町?

Spot @Sarawak



クチンはマレー語で猫の意味。そのため猫のオブジェ、猫博物館など、猫にまつわるスポットが多数。ところがクチンの名前の由来は、古い井戸の中国語読み Ku Jin 説、果物のアイル・マタ・クチン (龍眼) 説のほうが有効。というのもサラワクでは、猫のことをブサツ Busat とよぶのです。

Cat Museum 営業時間: 9:00 ~ 17:00 料金: 無料 (カメラ持ち込みは別途料金)
 猫にまつわるありとあらゆるもの (なめ猫から CATS まで!) がそろった猫マニア必見の博物館。

ジェームズ・ワン (温子仁) 監督 マレーシア屈指の出世頭

Director from Sarawak



『ソウ』『死霊館』シリーズなどホラー映画界の巨匠。彼もまたサラワク州はクチン生まれのオーストラリア育ち。低予算で自ら作った『ソウ』シリーズで実力を認められ、2015 年『ワイルドスピード』シリーズの監督に大抜擢された、シンデレラボーイ。マレーシアでも屈指の出世頭かもしれません。

『ワイルドスピード SKY MISSION』(2015)は、撮影中に主演俳優ポール・ウォーカーが亡くなるという悲劇に見舞われるも、作品をシリーズ No.1 の大ヒットに昇華させ、その名をハリウッドに轟かせました。



オラン・ウルの女性は美しいビーズ細工の作り手。

五感を刺激する サラワクの音、食、衣装

熱帯雨林のジャングルに一步踏み込めば、サイレンのように鳴り響く虫の音や鳥の声、葉っぱを揺らしながら通り抜ける風の音、様々な生命が蠢いている音のバイブレーションに全身が包み込まれます。古くからこの地に住む人々は、動物たちと共存する術を身につけていました。鳥のように舞い、緻密に織られた美しい布の文様とサイチョウに守られる人々。森の素材で作られた伝統楽器は大地の音を奏でます。世界に誇る胡椒と交易で持ち込まれた多様なスパイスはこの地の食を豊かにし、様々な民族の味わい深い食文化は訪問者を驚かせます。それが、まだ知られていない魅惑に包まれたボルネオ島のサラワク。



DATA of Sarawak

サラワク州基本情報



人口： 約 277 万人 (2017 年) ※

州都： クチン

面積： 124,451 km² (マレーシア最大の州)

民族： 先住民族のイバン族の人口が約 3 割と最も多く、中国系、マレー系と続く。その他、オラン・ウル、ピダユ、メラナウ、ブナンなど、様々な民族が暮らす。

日本からのアクセス：

羽田 / 成田からクアラルンプールまで約 7 時間、

乗り継ぎ、クチン国際空港まで 1 時間 50 分

通貨： RM 1 = 約 28 円 (2018 年 5 月現在)

(※マレーシア統計局データより)



サラワクの州鳥であり、神の使いと信じられている「サイチョウ」は、お守りとしてロングハウスに吊るされていることもある。



オラン・ウルの女性の民族衣装はカラフルなビーズの装飾で彩られている。

熱帯雨林の自然が育んだ 伝統文化と人々

多くの民族が共存するサラワク州。
大自然と密接に関わってきた伝統文化も芸能も、色褪せることなく受け継がれてきたサラワク州には、他州とは違った魅力が秘められています。

左からメラナウ族、イバン族、オラン・ウルの民族衣装を身につけた若者たち

サラワク州の民族構成は、先住民族で「海ダヤク」とも呼ばれるイバン族の人口が最も多く約3割を占め、中国系、そしてマレー系と続きます。そのほか、「陸ダヤク」のビダコ族、いくつかの少数民族の総称であるオラン・ウル、おもに海岸地帯に住むメラナウ族、熱帯雨林で移動生活を送ってきた狩猟採集民ブナン族^{※1}など、多くの少数民族が暮らしています。使用言語も民族によって様々。イバン語が広く使われていますが、州全体では40以上の言語や方言に細分化されるといいます。

陸稲などの焼畑農業や狩猟採集、漁業を営んできたダヤク族の多くは、高床式の住居や川沿いに建てられたロングハウス（長屋）で生活をしてきました。かつては、首狩りの習慣があり、頭蓋骨は精霊が宿るとされ、魔除けの意味も込めて天井から吊るされていたのです。

長い歴史の中で、それぞれの民族が独特の文化を育んできました。民族衣装も様々で、サラワク特有のモチーフを織り込んだ衣装は力強

さと華やかさを兼ね備えています。イバン族では、天然染料で染められた茜色をベースに動植物の文様を織り込んでいく機織り布「ブア・クンプ」が有名。布自体にスピリットがこもり、伝統的には出産、結婚、葬儀、治癒などの儀式にも使われ、神聖で重要な意味も持っていました。

舞踊は、鳥が舞う様子や狩猟の様子、戦士の踊りを表現するなど、彼らの生活環境を反映した踊りが多く、ボルネオ島の大自然の豊かさも感じさせます。民族楽器も、弦楽器「サペ」や竹笛「スルリン」、竹筒琴「サトン」など、熱帯雨林の奥地で切り出された木や竹を素材に作られた楽器がたくさん。東南アジア諸地域で演奏されてきた大小のゴング（銅鑼）の合奏は、文化的、社会的にも重要な役割を持っていました。

サラワクには、マレーシアのどの州よりも自然に近い魅力あふれる文化が凝縮されています。

^{※1}現在は、政府の定住化政策などによりほとんどが定住生活



オラン・ウルのロングハウス（長屋）



サラワクの先住民の村々で大切な役割を担ってきた楽器「ゴング（銅鑼）」



茜色や黒をベースにしたビダコ族の民族衣装を身につけて踊るダンサー



魔除けと権力の象徴の2つの意味をもつ頭蓋骨

伝統楽器の代表「サペ」



サペを演奏するオラン・ウル族の男性。楽器はエレキ化された近代的なサペ。

Sape

伝統的に、サラワク内陸部に住む先住民族オラン・ウルの男性によって演奏されてきた弦楽器「サペ」。現在でも踊りの伴奏として演奏されますが、かつては、病気の治療を目的とした儀式や結婚式などで演奏され、村では大切な役割を担っていました。ジャングルの奥地から木を切り出して作られるサペでは、自然の音を反映した音楽が奏でられます。近年、若い演奏家による都会での演奏の機会も増え、弦が2弦から4弦以上になり、エレクトリック化されるなど楽器も変化してきました。現在は女性の演奏家も活躍しています。



伝統的なサペ。サラワク・カルチュラル・ビレッジの楽器館にて。



サペの音色が印象的なバンド

2018年のレインフォレスト・ワールド・ミュージック・フェスティバルに参加予定の At Adau (アト・アダウ) (写真左) や Sada Borneo (サダ・ボルネオ) (写真右) は、サペなどの民族楽器とギターなどの西洋楽器を融合させ、新たなサウンドを生み出し、若者を中心に支持を得ている注目のバンドです。

サペの製作工程

一本の木から楽器のボディとネックを切り出し、裏側から内部をくり抜き、形が整ったら数週間から数ヶ月、外気にさらし木材を乾かします (写真左)。雨期は火の近くで乾かすことも。楽器の表面にサラワクの動植物などをモチーフにした模様を描き、弦を張り、小さな木片や竹でできたフレットを差し込みます。モダンな楽器にはピックアップなどを取り付け、エレキ化 (写真右)。



伝統楽器や伝統工芸品に直に触れることができます。



サラワクを象徴する「生命の木」の壁画。



案内してくれたウィナーさん。



吹き矢で獲物をねらう様子をステージで再現。

サラワク・カルチュラル・ビレッジ

Sarawak Cultural Village

「生きた博物館」を謳うサラワク文化村では、サラワク州で暮らす主な7つの民族のロングハウスや高床式の伝統家屋を訪問する形で、各民族の生活様式、伝統工芸品を作る様子、伝統楽器の演奏などを楽しむことができます。民族音楽と舞踊を存分に楽しめるカルチュラルショーも必見。熱帯雨林の緑に囲まれた敷地内を歩くだけでも癒されます。

住所：Sarawak Cultural Village, Pantai Damai, Santubong, Kuching

開園：9:00-16:45、無休

料金：大人 RM60 子供 RM30

カルチュラルショー：11:30-12:15、16:00-16:45

URL: scv.com.my

自然に触れ 自分を慈しむ旅

Flora and Fauna

土地面積の半分以上が、神秘の大自然で覆われているサラワク州。州都クチン近郊にある、ボルネオ島屈指のネイチャースポットを紹介しましょう。

クチン市内から車で約40分。「セメング・ワイルドライフセンター」は、親とはぐれたり、森で怪我をしたオランウータンの保護施設です。保護といっても、オランウータンは檻や網のなかにはいるのではなく、森にも施設にも自由に移動できる半野生。「目的は森に返すこと。1日2回の食事をあげていますが、あくまでも補助的な栄養源です」とチョン・ジュ・ハンさん（センター長）。枝をゆらして遊んだり、ココナツの実を割って中のジュースを飲んだり。そんなオランウータンの姿を見ていると、森で暮らす生き物の命の尊さを感じるのです。

そして、近年パワースポットとして人気になっているのが、フェアリーケープ。暗闇のなか、垂直に近い階段をよじ登るのは勇気がありますが、目の前に現れるのは、おもわず息をのむほどの壮大なスケール。鍾乳石に覆われた洞窟で、体育館が複数個入りそうな巨大な空間。また、洞窟の窓から外の光がさしこみ、とても神秘的。ずっと眺めていたい美しい景色でした。

これらのサラワク州の自然は、サラワク森林コーポレーションの管轄のもと、保護活動が行われています。それと同時に、太古の自然と人間の共存をテーマにしたエコツーリズムにも力を入れており「世界中の人に訪れて欲しい」と現地コーディネーターのスンさんは言います。なぜなら「自然に触れることで、自然の恵みを感じる。それは、あなた自身を慈しむことにつながるから」と。

人間も自然の一部であることに気づけば、どこにいても守られているような安心感がある。だから何も怖くないんだよ。サラワクの大自然はそう教えてくれたのです。



フェアリーケープには、町全体がある呪いによって一晩で石にされたという伝説があり、洞窟の奥には人型の鍾乳石を見ることができ。左にいるのが WAU 編集スタッフ。まるで小人のよう。



1 天然の窓から、あたたかな外の光が差し込んでいるフェアリーケープ。洞窟内は暗くない。 2 セメングでは、現在 30 頭のオランウータンが保護対象。半野生なので、なかには 1 年に 1 度も施設に現れない子もいる。 3 森の中にあるセメング。生い茂る木々のなかをすすんでいくと、都会では味わえない清々しい澄んだ空気に包まれる。



おすすめネイチャースポット



セメング・ワイルドライフセンター

Semenggoh Wildlife Centre

1日2回 (9:00 ~ 10:00、15:00 ~ 16:00) 餌の時間があり、その時間帯に合わせて見学をすれば、オランウータンの姿を見れる確率が高い。

営業時間：8:00 ~ 10:00、14:00 ~ 16:00

入場料：大人 RM10

アクセス：クチン市内から車で約40分。現地各ツアーあり。



フェアリーケープ

Fairy Cave

ピダコ族と客家民族が暮らす「パウ」とよばれるエリアにある。洞窟外にある階段を4階分上り、中へ。滑りやすいので運動靴はマスト。

営業時間：9:00 ~ 16:00 (※日暮れとともに終了)

入場料：大人 RM5

アクセス：クチン市内から車で約1時間。現地各ツアーあり。



タラン・サタン国立公園

Talang Satang National Park

真っ青な海に囲まれた自然公園。ウミガメが上陸するサタン島では、5 ~ 10月の期間限定で、ウミガメ産卵の保護活動の体験ツアーを実施。

営業時間：8:00 ~ 17:00

アクセス：クチン市内から車で約45分 + ボートで30分

★ウミガメのボランティアツアー (9月) 募集中。詳しくは MRC のタキエイさん (P.11) までお問い合わせを。



「サラワク州は熱帯雨林が広がるボルネオ島にあり、未開の自然に覆われた土地です。そのため私たちは、人間と自然の共存をテーマにした新しい「エコツーリズム」に力を入れており、サラワク州を訪れる観光客は年々増加しています。2017年には世界中から約60万人の訪問がありました。ぜひ、日本の方もサラワクの大自然を体感しにいらして下さい」

Mr. Haji Zolkipli bin Mohamad Aton

サラワク森林コーポレーション CEO

<https://www.sarawakforestry.com>



17階の絶景バーからみたクチンの夕暮れ

旅を楽しく 個性派リゾート

City, Beach and Jungle Resort

クチン中心地と南シナ海に面した海岸線までは車で約40分。その途中には、太古の自然そのままの森があります。町、海、そして森の3つを体験できるのが、クチンステイの魅力です。

クチンのホテルは、おおまかにシティ、ビーチ、ジャングルの3つのエリアでわけることができます。シティリゾートは、ローカルフードめぐりやショッピングに最適。高層階のバーから眺める夜景も素敵です。ゆったりしたいならビーチリゾートへ。波の音を聞きながら乾杯し、海のみえるスパでマッサージを。そして、クチンならではの体験をしたいならジャングルリゾートへ。木の上のツリーハウスに宿泊し、鳥のさえずりで目覚める。そんな大自然に包まれます。どのホテルも、そこにしかない、とっておきの時間が流れています。



シティリゾート 町歩き疲れを絶景バーで癒す

2018年オープン。全272室の大型ホテルで、ウォーターフロントまで散歩圏内という抜群の立地。おすすめは17階の絶景バー。シティNo.1の高さを誇り、とくに夕暮れ時には、息をのむ景色が広がっています。室内はモダンな装いでWifiも完備。すぐ隣にある系列ホテル、グランド・マルゲリータのラウンジでは、現地名物ウマイ(P.9)や地酒ツアーも楽しめます。「クチンのことなら何でも聞いてください」とマネージャーのパトリック氏(写真左)。



リバーサイド マジェスティック ホテル
アスタナウィング
Riverside Majestic Hotel Astana Wing
宿泊料: RM 550 ~ / アクセス: クチン
中心地、サラワク川沿い



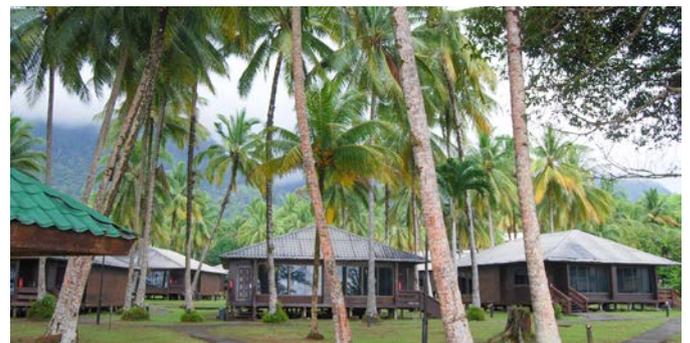
クチン中心部にある大型のシティリゾートは、町を横断するサラワク川に沿って建てられている。のどかに流れる川の開放感が心地いい



ジャングルリゾート まさにトムソーヤ気分のツリーハウス

うっそうと生い茂る熱帯雨林に包まれた森のリゾート。人気は10棟限定のツリーハウスで、50段ほど階段を上ってたどりつく木の上の部屋。部屋は清潔感があり、水洗なので水まわりも安心。また、自然体験プログラムが充実していて、なかでもおすすめはイルカウォッチング。運がよければ、なんと1度のツアーでイルカとテングザルの両方に会えます。夕飯は緑に包まれたレストランでパンプー・チキンとサラワク・ラクサ(P.9)をぜひ。

ブルマイレインフォレストリゾート
PERMAI Rainforest Resort
宿泊料: RM400 (ツリーハウスタイプ)
アクセス: クチン中心地から車で40分
※リゾート内にはアルコールが無い。持ち込み料を払えば、持ち込み可



ビーチリゾート 海と山の癒しで贅沢なステイを

海辺のビーチリゾートは世界にいくつもありますが、ここはサントボンという地元で有名な山にも面していて、さらにサラワク文化村(P.5)も車で約5分という好立地。全242部屋の広大なリゾートで、丘の上のスイート「バルック・スイート」は、サラワクならではの硬質木材ビリンの木を柱にしつらえ、インフィニティプールも出迎えてくれます。海辺のシャレーもおすすめで、静かに響く波の音に癒されます。絶景スパも人気。

ダマイビーチリゾート
Damai Beach Resort
宿泊料: RM 380 (シャレータイプ)
アクセス: クチン中心地から車で40分



コロミー Kolo Mee

写真手前がコロミー。細めのちぢれ麺を香味油ダレで味わう料理で、具はチャーシューやゆで鶏など。同じタレであえた3種の麺（米麺のクイティオ、ビーフン、ローシーファン）も人気。この店では、ワンタンスープ、温泉卵、バター入りの海南式珈琲も提供。※H



ボルネオ島の美食!

麺天国 サラワク



シンプルな味が好みで、たとえば麺は具より麺そのものを味わう。日本のラーメンも好き。(スンさん/現地コーディネーター)



朝ごはんは、麺。ときどきカヤジャム入りのトーストと温泉卵。どちらも屋台で食べる。(ジーさん/クチン写真家)



「サラワクの料理は世界No.1」。その良さを伝えたいと日々SNSで情報発信中。(ハイディさん/サラワク州観光局勤務)

サラワクで味わって欲しいのは、ずばり麺。汁無しのシコシコ麺、肉たっぷりの漢方スープ麺、No.1 ラクサとよばれるサラワク・ラクサまで。さらに、チキンライスや蟹の黒胡椒炒めなど、定番のマレーシアごはんも驚きのおいしさ! 州都クチンで生まれ育った地元っ子3人に、おすすめの料理を教えてくださいました。

1日目、ジーさんが連れていってくれたのは「コロミー」の専門店。コロミーとは、葱やんにんにくで香りをつけた香味油と大豆調味料のあえ麺。スープはなく、コシのある卵麺そのものをあっさりダレで味わう料理で「テーブルに運ばれてきたら、よく混ぜる、すぐ食べる」のがポイント。つるつとした麺の食感と香ばしいチャーシューが絶妙なバランス! 余計なものは一切入っていない麺マニア必食の味です。

翌朝、今度はスンさんが「僕らのソウルフード」と連れていってくれたのは「ラクサ」の屋台。ラクサとは、地方ごとに味が異なる、いわば「当地ヌードル」。なかでもサラワクのラクサは、世界80カ国を旅したアメリカ人のグルメリポーターが「神の朝ごはん」と絶賛したこと有名。カレー色のスープは30種類以上のハーブやスパイス入り。ところが意外にもスパイスの香りはひかえめで、さらに醤油に近い日本人好みの深いコク。ビーフン麺のさっぱりした味もいい感じで、この味がソウルフードなら、私もクチン人になれる! と思ったほど好みの味でした。

「お菓子はラピス・ケーキ」とハイディさん。数ミリ単位の厚さで重ね焼きした非常に手の込んだレイヤーケーキで、しっとりとした食感と味はバームクーヘンにそっくり。「お祝いのお菓子」でカラフルな見た目が特徴です。

シンプルな味のコロミーがあるかと思えば、スパイスを多種使ったラクサが愛されている。ひと言ではまとめられない多彩な味わい。これこそが、サラワクごはんの真髄。食いしん坊必訪の町です。

《クチンごはんツアー》のお知らせ



クチンの美食を満喫するごはんツアーを開催！10月5日（金）夜発～10月10日（水）到着の3泊6日。サラワク・ラクサの料理教室、ビダコ族の自宅ご飯、地元のマレーシア人と交流など、このツアーだけの企画が満載です。詳細は「マレーシアごはんの会」Webまで。
http://malaysianfood.org



デザート、ドリンクもおいしい!

(左) 小豆とココナッツミルク入りのかき氷、チェンドル。(中央) 下から黒蜜、ミルク、紅茶が層になったスリーレイヤー紅茶。ティー・シー・ピン・スペシャルともいう。(右) 搾りたてのさとうきびジュースとココナッツウォーターを混ぜたドリンク。美味!

サラワクの名物料理



トマト・クイティオ Tomato Kway Teow

米粉の幅広麺に、特製トマトソースをかけたもの。あらかじめ、しょうゆ味のソースでコク深く炒めた麺とトマトソースのさわやかな酸味が絶妙なバランス。※A



クエチャップ Kueh Chap

数種の漢方と豚肉で作るバクテーそっくりのスープ。麺はすいとんのような形で、つるつるもちもちの食感が特徴。スープとともに、レンジですくって食べる。※B



サラワク・ラクサ Laksa Sarawak

ふくよかなコクと辛みが広がるカレースープ麺。麺はビーフン、具は鶏、えび、細切りの卵焼きなど。食べる直前に柑橘類リマウをきゅつと絞る。※C



ラピス・ケーキ Kek Lapis

一層ずつオーブンで焼くレイヤーケーキ。西マレーシアやインドネシアにも似たお菓子はありますが、このようにカラフルに仕上げるのはサラワクだけ。※D



バンブーチキン Ayam Pansoh

竹筒に鶏肉とタピオカの葉を入れ、蒸し焼きにした伝統料理。レモングラスの香りがさわやか。肉質はやわらかく、鶏のうま味が凝縮している。※E



ミディン Midin

サラワク名物の山菜ミディン。くると巻いた姿はゼンマイ似て、やわらかな食感、クセのない味が特徴。ブラチャンで炒めたり、ゆでて和えものにする。※F



チキンライス Chicken Rice

鶏肉はしっとりやわらかで、ふっくら炊きあげたご飯は香り豊か。つけダレのチリソースは、酸味のあるものや発酵海老入りなど多彩。※G



ロティ・キアアップ Roti Kiah / Roti Kahwin

ココナッツミルクで作る甘いカヤジャムとバターをはさんだ薄焼きのカリカリトースト。朝食の定番。カヤトーストと同じもの。※H



チャンコ・マニス Cangkok Manis

マレー半島側ではサムニスとよばれる野菜で、サラワクでは卵と炒めて食べる。クセのない味で、写真は豚足と一緒に提供。※F



蟹の黒胡椒炒め Black Pepper Crab

淡白な蟹の味に合わせるには、サラワク名産の胡椒のパンチの効いたソース。玉ねぎがたっぷり入っているのが甘味もある。※I

ショッピング ※A: Song Kheng Hai Hawker Centre ※B: 國文茶餐室 ※C: 春園茶室 ※D: Orchid Garden Coffee House のランチビュッフェより (ラピス・ケーキのもの) Mira Cake House が有名 ※E: Permai Rainforest Resort ※F: River Park Food Court ※G: SUUKEE ※H: 協益茶室 ※I: Restaurant Masa-Ria Seafood

日馬文化比較コラム



こんなところに日本語?! UMAI と うまい

海沿いに暮らす民族の代表料理「ウマイ」。地元で獲れる白身魚を生のまま柑橘系のしぼり汁でしめ、唐辛子で味つけたもの。ある説では、むかし日本軍がこの料理を食べてうまい!と言ったのが名前の由来とあるが、地元の人に何うと、日本軍侵攻前よりウマイという料理はあったのだそう。もち米で作る地酒トウアと一緒に食べるのがポピュラー。

ここで食べられます!サラワク川沿いのホテル「Grand Margherita」のバー「RAJANG LOBBY LOUNGE」



早朝から大賑わい 屋台がいちばん繁盛するのは朝

サラワクの屋台は朝が早い。早朝4時に市場に買い出しにいき、6時には店を開ける。7時ごろから続々と客が集まってきて、賑わいをみせる。売り切れ御免の営業スタイルなので、昼前に営業終了の屋台もごく普通にある。

一方、お客にとっての朝ごはんの重要度も日本とは違う。日本なら1日のエネルギー補給程度だが、サラワクの人には、朝ごはんの時間を大事なリラックスタイムとしてとらえている。味にこだわって屋台を選び、ときに仲間と集まって、会話を楽しむ。なんとも贅沢な1日の始まりなのだ。

音で訪ねるマレーシア

第3回

今回、サラワクの取材で出会った音楽バンド「Meruked」*1。バンドを率いるボーカルのアッシュは、地元の音楽シーンを盛り上げたいと活動中。クチンのアートスペース「HAUS」*2にも携わる彼が熱い想いを届けてくれました。

2016年、サラワクの文化を活かした音楽を作るためにボーカル、アコースティックギター、ベース、パーカッションにサラワクの伝統弦楽器「サベ」を加えて結成された新しいバンド「Meruked」。20代半ばの若者たちが奏でるのは、モダンでトラディショナルな音楽。伝統的な音楽の要素やボルネオ島の自然を感じさせる音を取り入れつつも、今っぽくて格好

良く、どこかオシャレなサウンドを目指す彼ら。2017年には、クアラランプル、ペナン島、ジョホール州など、西マレーシアでの演奏の機会にも恵まれたほか、ラジオにも出演するなど国内各地で活動が広がっています。

先住民「オラン・ウル」のサベ奏者ギデオンは、14歳の頃にクチンの国際音楽祭で見たサベの演奏に感銘を受け、幼い頃から自宅の壁に飾られていたサベを手に取り、彼がサベ界のレジェンドと呼ぶマシュー・ンガウの演奏をYouTubeで何度も見て、独学で演奏を始めたといえます。結婚式や様々なイベントに招かれて演奏をしてきたギデオン。「サベは、今は亡き母が遺してくれた贈り物であった」と語ってくれました。



※1 Meruked (ムルク)

バンド名の「Meruked」には「Everlasting」(永遠に続く)という想いが込められている。最新ニュースやライブの情報は下記 SNS サイトをチェック。

Instagram: @meruked Facebook: facebook.com/meruked/

※2 HAUS KCH

クチンの音楽、アート、クリエイティブな活動を支えるコミュニティ・ハブ
http://hauskch.com

文・上原亜季 Aki Uehara photo courtesy of Meruked

Souvenir of Sarawak サラワクのおみやげ

世界の生産量第6位を誇るサラワク産の上質な黒胡椒、先住民族が代々受け継いできた伝統クラフトなど、欲しいものがたくさん。



胡椒 RM10 (200g) ①

世界的に有名なサラワク産の胡椒。あらびきタイプも人気。



コロミーの乾麺 RM5 ①

にんにく油や醤油などの調味料とあえ、叉焼を具にすれば現地の味に。



タバロイせんべい RM4.5 ①

サゴ椰子の木のでんぷんを薄く焼いたもので、素朴な味。



黒胡椒飴 RM2.5 ①

ピリピリくる刺激がやみつきに。目の覚める味。



バリオライス RM16.5 ★

一般的なインディカ米と比べると短粒。日本米に似ている。



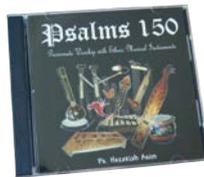
ラクサペースト RM40 (大) ★★

サラワク・ラクサが自宅で作れる。MUSC 製はスパイスが30種以上!



籐製のカゴ RM12.8 ②

小物入れ、トートバッグ、ペン立てなど、さまざまな籐製品がそろう。



伝統楽器のCD RM20 ~ ①

サベ、ゴング、笛などの伝統楽器で奏でる心地よい音楽。



テーブルランナー RM20 ~ ①

かすりの織物「プア・クンプ」の絵柄はイバン族が夢でみた世界。



猫柄のTシャツ RM30 ②

クチンはマレー語で猫という意味なので、猫グッズが多い。

これらのおみやげを購入した店

どちらもクチン市中心地、サラワク川沿いにある
※値段は店によって異なるので、参考程度に



① UD BIBURN JAYA SDN. BHD.

住所: No.35,66,80 Main Bazaar
93000 Kuching, Sarawak
営業時間 9:00 ~ 21:00
無休



② SOON LEE 順利

住所: No.61 Main Bazaar
93000 Kuching, Sarawak
営業時間 9:30 ~ 17:30
日休

★ スーパーマーケット

スーパーマーケット Everriseなどで販売

★★ Mira Cake House

ラビスケーキの有名店のほか、地元スーパーで販売

サラワク州・スタディーツアー募集中！

2018年9月3日発／8日間／164,000円(航空券、食事、宿泊込み)
海外ボランティアで、同じ志を持った仲間と
＜本当の自分を見つける＞旅をしよう！
オランウータン&ウミガメ保護区
ボランティア活動&国際交流プログラム。1名参加可。

担当のタキイです！



マレーシアリゾートクラブ
株式会社エムアールシージャパン
TEL : 03-5846-8213 <http://mrcj.jp>
東京都知事登録旅行業 3-5248 号

創立33年の豊富な実績と知識で、お客様の希望をサポート。また、訪日観光客向けの日本国内ツアー、観光バスなどのサービスも行っています。

Rainforest World Music Festival

since 1998

熱帯雨林の目覚め

開催期間: 2018年7月13日(金)～15日(日)
開催場所: クチン・サラワク
rwmf.net

AYAMの濃厚なココナッツミルクプレミアム

- 新鮮なココナッツから抽出したエキスを使用。
- 漂白剤・着色料不使用。

輸入販売元: 日仏貿易株式会社
製品情報やレシピはこちら
www.ayam.jp

ボルネオ鉄道に乗り！
F1マレーシアグランプリ観戦！
マレーシア航空CA体験！

具体的なプランが決まっていなくてもお気軽にお問い合わせください！

マレーシア旅行専門店

詳しくはホームページで
<http://www.purposejapan.com>

バーバスジャパン

the MIDIN EVENTS COMPANY

YOUR DESTINATION MANAGEMENT COORDINATOR TO SOUTH EAST ASIA

あなたと東南アジアを目的に合わせてつなぐコーディネーター

www.midinevents.my

MUSC Food Industries Sdn Bhd
- Halal Food Manufacturer
- Pastes, Sauces & Condiments

Kit Hin Company Sdn Bhd
- Halal Food Manufacturer
- Palm Sugar & Coconut Sugar Products

Foodtake Industries Sdn Bhd
- Halal Beverages Manufacturer
- Coffee, Tea, Malt, Chocolate, Oats, Soy Milk

Foodtake **MUSC Food** **Kit Hin**
Email : james@foodtake.com muscfoodindustry@gmail.com audrey@kitihin.com

WAWU 的 SARAWAK

サラワクの取材で出会った人、景色、味。この味に、あの人に会うために、また旅をしよう。



ショップハウスのアンティーク雑貨店が軒を連ねるクチン市内。



素朴なおやつ「クエ・コヤン」。サラワク文化村にて美食。



サラワク文化村には先住民族の貸衣装があり、試着できる。



コピティヤム「國文茶餐室」にて、スープの仕込みをする職人。



美味!サトウキビとココナツウォーターの Mix ジュース。



マイケルさんの家の庭で収穫されたドリアン。実の色がオレンジ。



サラワク川の遊覧船では、先住民族の伝統舞踊が披露される。



右の建物は、クチンの景色のシンボル、サラワク州議会議事堂。



サラワク川の渡し船の船頭さん。毎日利用する学生もいる。

Special Thanks in Sarawak



Chew Kim Soon シュウ・キムスン

クチン在住のデスティネーション・マネージメント・コーディネーター。国際交流を目的とした教育プログラムも手がける。英語、中国語、マレー語、日本語をあらゆるマルチリンガル。

メール borneojapan@gmail.com



NgeeJee

クチン在住の写真家。結婚式のポートレートから風景、料理写真までこなす。生き生きした瞬間をとらえる写真が印象的。

<http://www.ngeejee.com>

田中じゅん

日本人グラフィックデザイナー。10年前にクチンの味にハマリ、クチンに通い続けるさすらいの大食らい。クチン種の広報紙やカレンダーを自主制作。

<http://www.mee-print.com>



Editors (Hati Malaysia)



上原 亜季

Aki Uehara

ムティアラ・アーツ・プロダクション代表。AFS 生として一年間マレーシアの高校に留学。Universiti Sains Malaysia の大学院にてマレーシアの伝統芸能の研究を行い、修士号取得。国際文化会館勤務を経て、現職。東南アジア芸能コーディネーター、イベント企画・制作、記事執筆、マレー語通訳・翻訳。

mutiaraarts.pro



古川 音

Oto Furukawa

編集ライター。首都クアラルンプールに4年滞在した経験を活かし、「All About」や「CREA」ウェブサイトにてマレーシアの記事を執筆。また「マレーシアごはんの会」にてイベントや料理教室を主催。昨年念願の著書『ナシレマツ!』を発売。現地ごはんツアーも開催。マレーシアごはんの会

malaysianfood.org



高塚 利恵

Rie Takatsuka

映像プロダクション、株式会社オッドピクチャーズ代表。インディペンデント映画プロデューサー。日本国内にて映像によるプロモーションの企画、撮影。マレーシアの映像制作プロダクション (ODD PICTURES MALAYSIA) と連携した映像・映画製作など。

株式会社オッドピクチャーズ
odd-pictures.asia



Hati Malaysia

私たち Hati Malaysia は、上原亜季（マレーシアほか東南アジア伝統芸能コーディネーター）、高塚利恵（映画・映像プロデューサー）、古川音（マレーシア料理愛好家/ライター）の3人メンバーからなる、エキスパート集団です。今回は WAWU 2 度めの特集取材。サラワクに行ってきました! 「サラワクで会った人すべてに惚れました。言葉にパワーがあり、笑顔は輝いていて、みな堂々としている。土地のパワーかもしれません」音。「印象の良い町だったクチン。今回改めて好きな町だと再認識しました。美味しい食事、素敵な人々と文化、すぐにも再訪したいです」亜季。写真は現地コーディネータのスンさん（中央）と。



陳 維錚

TAN JC

デザイナー、現代アート作家。ジョホール出身、96 年来日。山形の東北芸術工科大学映像専攻卒、京都精華大学芸術学博士課程出身。京都を拠点に国内外にてメディアアートを中心にクリエイティブ活動中。創刊号から「WAWU」アートディレクションを担当。
tanjc.net